

生物と環境をみつめ、社会に活かす

生物共生・環境系（7研究室）



森林資源管理学



森林生態学



森林社会共生学



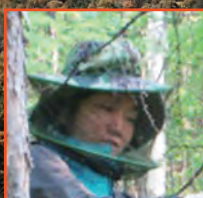
植物土壌システム



土壌圏物質循環学



森林保護学



森林水文・砂防学

名古屋大学農学部 生物環境科学科



森林化学



循環資源利用学



木材工学



木材物理学



生物システム工学

資源利用系（5研究室）

学科HP



学生生活

入試個別学力試験：国語・数学・理科（2科目）・英語

入学者の7割が生物・化学、3割が物理・化学を選択



学科4年生Aさんの例
(愛知県出身)



生物環境科学科は人数も少なくアットホームな雰囲気です。自分がやりたいことにもどんどん挑戦していける環境です！

一日の生活

1年次

時間	
6:30	起床
8:00	通学
8:45-12:00	授業
12:00-13:00	学食
13:00-16:15	授業
16:30-19:00	サークル活動
20:00	帰宅
23:30	就寝

2年次

時間	
6:30	起床
8:00	通学
8:45-12:00	授業
12:00-13:00	お昼休憩
13:00-14:45	授業
15:00-17:00	友人と図書館で勉強
18:00	帰宅
19:00-22:30	アルバイト
23:30	就寝

3年次

時間	
7:30	起床
8:45-12:00	オンライン授業
12:00-13:00	お昼休憩・通学
13:00-17:00	実験実習
18:00	帰宅
20:00-22:00	学校の課題
23:30	就寝

4年次

時間	
7:00	起床
8:30	通学
9:30-17:00	卒論研究
18:00	帰宅
20:00-21:00	資格の勉強
23:30	就寝

取得単位
(一部)

英語・中国語・スポーツ
化学基礎・化学実験
生物学基礎・生物学実験
物理学基礎・線形代数・微分積分
生命農学序説・情報リテラシー
基礎セミナー・生物化学
無機化学・有機化学

英語・キャリア形成論
遺伝学・微生物学・
植物生理学・生物化学
有機化学・生命物理化学
生態学・生命系理工学
生物環境学
生物材料組織学
生物材料力学・土壌学
バイオマス科学

生物環境科学実験実習
農業資源経済学
生物環境計測学
フードシステム論
保全遺伝学・森林生態学
森林保護学・樹木生化学
生物材料機能学
木質環境学・植物保護学
緑地環境学

専門セミナー
卒業論文研究

生活の思い出

カナダへの
語学留学

農家さんのお手伝いをしに行き、
他大学の人とシェアハウスで生活したこと

希望の研究室に
配属されたこと

夏休みにトマトの収穫
のお手伝いに行ったこと

授業の思い出

基礎セミナーで他学部の
学生と交流できたこと

授業内容が専門的になり友達と
話し合っって課題をこなしたこと

学生実験で
木造住宅の模型を作ったこと

初めて学会に参加したこと

卒業後の進路

森林・木材を
中心とした
学際的学び

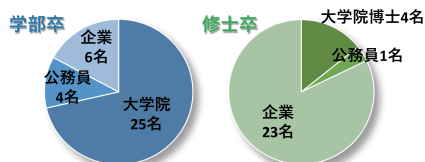
研究活動を通した
自律的学び

環境への視点と
知識を活かして
社会で活躍！

学部卒 約8割が大学院（修士）へ進学、就職も

修士卒 企業・公務員へ就職、大学院（博士）進学も

2019年度



就職先（2019～20年度一部）

学部卒

日本車輻製造（鉄道車両等製造）・第三銀行（銀行）
全日本空輸（空運業）・東海理化学機製作所（自動車部品）
日本ヒューム（ガラス・土製品）・アジア航測（情報システム）
公務員（環境省・県庁・市役所）

修士卒

フジタ（建設業）・カリモク家具（家具）
レンゴー・王子ホールディングス（パルプ・紙）
TOYO TIRE（ゴム製品）・朝日ウッドテック（木質内装建材）
大建工業・JKホールディングス（住宅用建材）
TOTO・日本ガイシ（ガラス・土製品）・トプコン（精密機器）
東芝エレベータ（機械）・日本電子（電子光学機器）
花王・協和発酵グループ・フタムラ化学・高砂香料工業（化学）
シスメックス・パナソニック・ブラザー工業・リコー（電気機器）
NTT西日本（電気通信）・静岡ガス（電気・ガス業）
アヲハタ・カゴメ（食料品）・大和証券（証券）
建設技術研究所・中央コンサルタンツ（建設コンサルタント）
応用地質（地質調査）・地域科学研究所（自治体DX）
国立研究開発法人（森林総合研究所）
公務員（国土交通省・林野庁・県庁）

2020年度

